

体育科

GIGA×深い学び

スプレッドシートに脈拍を記入し、
練習メニューを決める。

【1年生「長距離走」】

表_4	日付	体調	メニュー	疲労度	走った距離 (m)	最大心拍数 (回)	30秒	安静時脈拍数(回)	30秒	運動時心拍数 (回)	運動強度(%)
例1	11月1日	great	LSD	もうちょいなら	3200	187		47		117	50
例2	11月11日	good	インターバル走	かなりきつい	2000	187		50		160	80.2919708
1	11月11日	good	タイム	かなりきつい	2000	207	30	60	86	172	76.19047619
2	11月13日	great	LSD	まだいけるかも	1600	207	31	62	48	96	23.44827586
3	11月14日	great	LSD	もうちょいなら	3000	207	29	58	54	108	33.55704698
4	11月18日	great	ペース走	もうちょいなら	2400	207	37	74	77	154	60.15037594
5	11月21日	great	インターバル走	かなりきつい	2000	207	24	48	83	166	74.21383648
6	12月4日	great	タイム	もうちょいなら	2000	207	23	46	77	154	67.08074534
7	12月2日	great	インターバル走	けっこうきつ...	2000	207	20	40	85	170	77.84431138
8	12月5日	great	ペース走	まだいけるかも	2000	207	22	44	68	136	56.44171779
9	12月9日	great	LSD	まだいけるかも	3000	207	32	64	69	138	51.74825175
10	12月11日	great	タイム	けっこうきつ...	2000	207	26	52	88	176	80

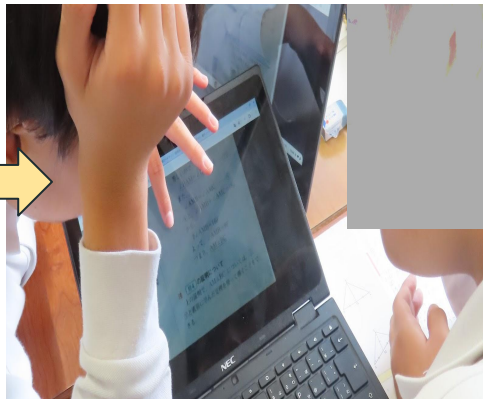
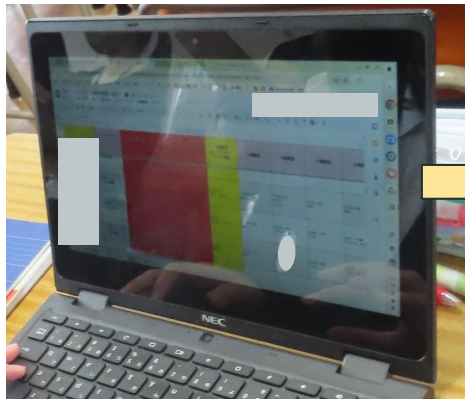
(生徒が使用したスプレッドシートの画面)

測定した脈拍の値をChromebook上に入力することで、単元を通して脈拍の変化を可視化することができるとともに、その脈拍を基に算出されたデータから適切な運動強度を客観的に知ることが可能となり、自分に合った練習メニューを選択することができる。

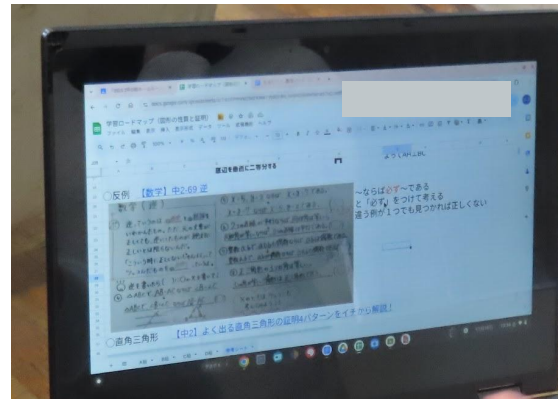
数学科

GIGA×深い学び

【2年生「図形の性質と証明」】



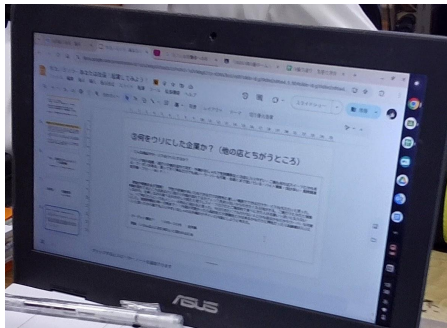
学習ロードマップの「どのページをどこまで誰と協働して進めるか」を参考に、学習を進める。



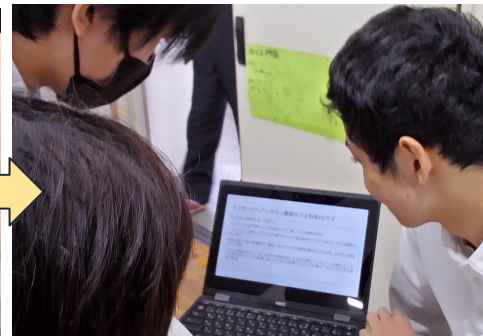
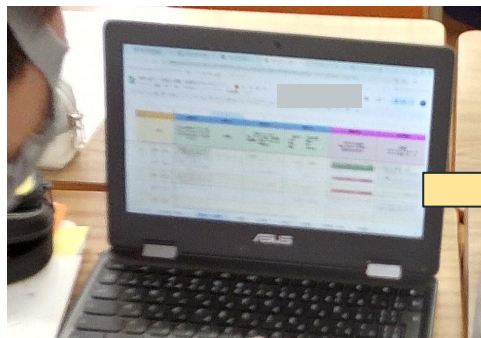
証明について、自分なりにまとめ、端末上で他者と共有する。

学習計画(ロードマップ)や学級の他者の証明の方法がクラウド上で参照可能になっていることで、「他者の考え方の視点」や「異なる論理の組み立て方」を自分の証明の方法に生かすことができる。これは、自分の考えを相対化し、考えを深めることができるという、数学的証明における「論理の表現活動」において重要な活動である。

【3年生「私たちの暮らしと経済」】



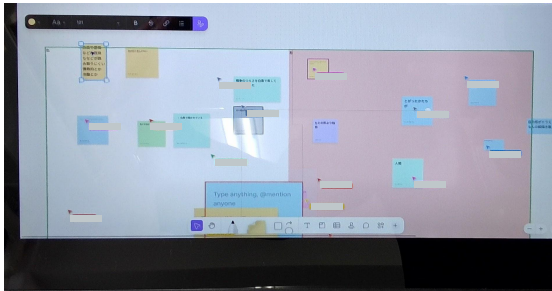
起業をする際に必要と考えられる情報を集め、起業のアイデアや理由、根拠を説明できるようにスライドにまとめる。



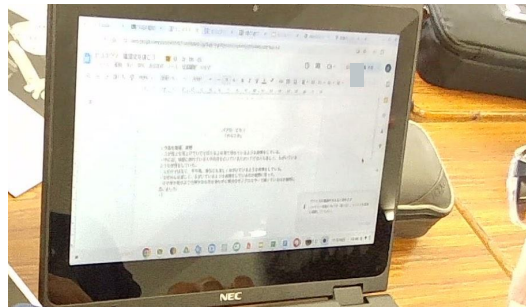
「何を売りにした企業か」「利潤以外の社会的責任は何を大事にするか」「社長として労働者の視点で何を大事にしているか」などの観点について、他者と評価し合うメンバーをスプレッドシートの情報から考えて選ぶ。

生徒は地域課題をきっかけに、企業活動を「効率」と「公正」という社会的な見方・考え方で捉えている。その捉えを生かし、端末(スプレッドシート、スライド)を活用して情報を収集・分類・分析し、多面的・多角的な視点をもつ仲間との交流を通じて、経済活動を自分事として創造的に考察し表現する力を高めている。

【3年生「鑑賞「ゲルニカ」～パブロ・ピカソ～」】



鑑賞した感想をFigmaを使って共有する。
キーワードとなる言葉を貼っていき、「モノ・色・
形・感情」の4種類に仕分けしてまとめる。



ピカソの作品について、自分で調べたり、Figma
を使って共有したことをまとめたりして、ドキュメン
トで自分なりの鑑賞文を提出する。

作品を鑑賞して気づいたことを Figma上で言語化・構造化することで、「共通事項(形、色彩、構成など)」を根拠として自分の感じ方(感性)を論理的にアウトプットしている。自分の気づきが他者の気づきと結び付くことで、造形的特徴について自分の考えを深め、「なぜ作者はこの表現を選んだのか」という表現の意図を自分なりに理解することができる。